

浅香山病院のデイケア・ナイトケアのご案内

～精神科デイケアを勧めるタイミング・それぞれの特徴～

浅香山病院では、デイケア（A館デイケア・デイケアサロン）、ナイトケア、デйнаイトケアを実施しています。

それぞれの特徴や、どのような方に向いているのか等についてご紹介いたします。
（利用手順については、別途「デイケア利用にあたって」をご覧ください。）

◆精神科デイケアについて

「生活リズムがうまく作れない」、「再発しないか不安」、「仕事に行く自信がない」などの理由で、精神科リハビリテーションを必要とされる方がおられたら、一度デイケアの利用をお勧めしてみてください。デイケアには昼食と入浴のサービスがあります（入浴は月・水・金のみ）。

＜デイケアを勧めるタイミング＞

☆誰に：精神科デイケアは、回復期にある統合失調症の方々を中心に考えられたリハビリテーションです。現在では、統合失調症に限定せず、気分障害、発達障害、知的障害との重複疾患の方々も通われています。年齢制限はとくにありません。ガイドヘルパーを利用して、通われている方もいます（当院の精神科デイケアでは送迎はしていません）。

☆いつ：
・退院後すぐの、まだ生活リズムが整っていないという時
・日中の通える場を失った時
・家族との距離（一緒にいる時間）を調整したい時
・「淋しい」という時
・何か楽しみがあったほうがいいという時、日中活動が乏しく睡眠リズムが乱れるという時
・日課や役割に触れる機会があることが、その人の生活に良い影響を及ぼすと考えられる時

☆どんな風に：診察場で、ご本人に直接（あるいはご家族に）デイケアを勧めてみてください。
・「具体的なことは、一度、聞きに行ってみるといいよ」という風に伝える
・問い合わせ先を伝えていただく（下を切り取ってお渡し下さい）

デイケア・ナイトケアに興味をお持ちの方は、お気軽にお電話下さい！
プログラムや時間のご説明や、不安な点など、スタッフが直接お答えいたします。

浅香山病院A館デイケア 072-222-9404（デイケア直通）
11時～13時・14時30分～15時30分が、電話のつながりやすい時間帯です。



<各デイケアの特徴>

浅香山病院には2つのデイケア（A館デイケア・デイケアサロン）があります。今回は、それぞれのデイケアの特徴をお伝えします。「こういう内容であれば、この人に勧めてみたい」というような患者さまがおられたら、一度デイケアの利用をお勧めしてみてください。

☆実施日：（月）～（金）の週5回 （祝日を除きます）

☆時間帯：9時～15時（昼食を含め6時間）

☆内 容：週間プログラムに沿って、活動をしています（別表参照）。

☆食事・入浴：自己負担はありません。介助行為はおこなっていません。

① A館デイケア ～グループ活動を中心としたデイケア～

一日の参加者数はおおよそ40名です。デイケアスタッフ5名、男女比おおよそ6：4
利用者年齢20代～70代（30代～50代が中心）

グループ活動を中心とした週間プログラム（別表参照）を実施しています。

個別の活動、個別の関わりなどもプログラムと並行しておこなっています。

特徴としては、その人に合わせた参加の仕方ができるという点です。

個人作業から四季折々のお出かけ行事まで、さまざまな活動を用意しています。

おもに対人関係やコミュニケーションの改善を目的とする方向けの「SST」もその一つです。

参加回数や参加するプログラムなど、その人の希望や回復段階に合わせて柔軟に対応しています。
複数の中から自分に合ったものを組み合わせるスタイルになっています。

適応）やりたいこととやりたくないことがはっきりしている人

毎日の通所は難しい人

受け身的な参加から始めたい人

などが向いています。

※グループワークが中心ですが、プログラムに参加せずのんびり過ごすこともできます。



② デイケアサロン

1日の参加者数はおおよそ20名です。デイケアスタッフ5名（うち調理師1名）。男女比おおよそ1：1
利用者の年齢構成は、20代～80代（40代～60代が中心）

軽食・喫茶活動やお弁当作りを中心としたプログラム活動（別表参照）を実施しています。

活動への参加にあたっては、色々な係り活動があるので利用者の希望を出来る限り優先し、活動をしてもらっています。

活動の運営についても毎週木曜日に行うミーティングで話し合っていて決めています。

軽食・喫茶活動以外にも月1回の食事会など様々なレクリエーションや催し、病棟レクへの協力を行っています。

参加回数については、利用者の方の希望や回復段階に合わせて柔軟に対応させて頂いています。

適応）自分の役割が決まっていることで安心・安定する人
持続力や継続性など自分の可能性を試してみたい人
日によって内容が変わると混乱しやすい人
役に立っている感じ（やりがい）を得たい人 などが向いています。

◆精神科ナイトケアについて

夕方の時間帯に不安が高まる方、夕方から夜の時間帯の過ごし方に困る方、日中は作業所や就労等の活動をされていて夕方から夜にかけてゆっくり過ごしたい方、または大人数のグループ活動よりも、少人数で思い思いに過ごすのが合う方などが向いています。

☆実施日：（月）・（水）・（金）の週3回 （祝日を除きます）

☆時間帯：16時～20時（4時間）

☆内 容：月間予定を決めて、活動をしています。

（月間予定例：カラオケ、映画上映、レクリエーション、食事会、ケーキほか）

予定のない日は、それぞれのんびりと過ごしています。

（例：読書、テレビ、音楽鑑賞、楽器練習、ごろ寝、ほか）

☆その他：一日の参加者数はおおよそ20名です。参加者には夕食と入浴のサービスがあります（食事は保険適応です）。

◆精神科デイナイトケアについて

デイナイトケアは、「デイケア＋ナイトケア」というスタイルを取っています。日中から夜といった長時間（１０時間）にかけてのケアが必要な方や、生活状況や体調に応じてデイケアやナイトケアを使い分けたいという方などが向いています。

☆実施日：（月）・（水）・（金）の週３回
（火）・（木）はデイケアのみ利用していただけます。
祝日は除きます。

☆時間帯：（月）・（水）・（金）は９時～２０時、
（火）・（木）は９時～１５時

☆内 容：日中はデイケア、夜はナイトケアの活動に参加することができます

◎ご不明な点や「こういう場合はどうかな」と思われたら、
当院デイケアまでお問い合わせください。
（ナイトケア・デイナイトケアについてもこちらでお伺いします）

浅香山病院A館デイケア
０７２－２２２－９４０４（デイケア直通）
１１時～１３時あるいは１４時３０分～１５時３０分が、
電話のつながりやすい時間帯です。